

令和 6年度予算見積調書

課室名：農産物安全課
 担当名：安全生産・有機担当
 内線：4057

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P28	S-GAP取組拡大事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	安全安心農産物確保対策費		
事業期間	令和4年度～ 令和7年度	根拠 法令	なし			針路 分野施策	02 0204	県民の暮らしの安心確保 食の安全・安心の確保	SDGsゴール 2 SDGsターゲット 2-4	
1 事業概要 新たなS-GAP制度の運営や国際水準GAPに対応した指導により、GAPの取組を拡大させることで安全で効率的な農業経営を実現するとともに、県民に安全安心な県産農産物を供給する。 ア 新たなS-GAP制度による取組の拡大 6,721千円 イ 国際水準GAPへの対応 3,976千円 ウ 販路拡大に向けた働きかけ 2,596千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 新たなS-GAP制度による取組の拡大 6,721千円 生産者に対して、取組の段階に応じた指導を行う。 ・新制度の周知・運営 ・S-GAP取組好事例集を作成し指導に活用 ・GAPセミナーの開催 1回 ・ステップアップ現地研修会の開催 8回 ・S-GAP指導員・評価員の育成による指導体制整備 イ 国際水準GAPへの対応 3,976千円 国際水準GAPガイドラインへ対応した指導および民間GAP認証取得の足掛かりとなる指導を行う。 ・S-GAPガイドライン改定・管理 ・社会保険労務士や中小企業診断士等の専門家派遣 ・環境負荷低減に取り組む団体におけるGAP認証取得支援 ・生産工程管理ツール導入支援 ウ 販路拡大に向けた働きかけ 2,596千円 SDGsの実現に貢献するGAPの取組を含めた環境保全型農業を食品流通・販売業者にPRするとともに、民間事業者と連携し、消費者にPRする。 ・民間企業と連携した環境にやさしい農産物PRイベントの開催 ・啓発用ロゴマークを活用したPR (2) 事業計画 ア 新制度の運営(通年)、GAPセミナーの開催(8月)、ステップアップ現地研修会の開催(通年)、S-GAP指導員・評価員研修(4月)外部研修への派遣(通年) イ 専門家派遣(通年)、研修会の開催(8月) 団体におけるGAP認証取得支援(第3四半期) ウ 民間企業と連携した環境にやさしい農産物PRイベントの開催(9月、12月) 啓発用ロゴマークを活用したPR(通年) (3) 事業効果 ・県内のほぼ全ての農業者がGAPに取り組んでおり、安全で効率的な農業経営が実現されている。 ・県産農産物はGAP農場で生産されており、消費者が県内どこでも安全安心な農産物を入手できる。 【活動指標(アウトプット)】GAPセミナー、国際水準GAP研修会の開催(各1回)、評価員22名、指導員20名の育成 【成果指標(アウトカム)】S-GAPスタート宣言数(累計)500、S-GAP実践農場数(累計)1,400 (4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 S-GAP検討委員会(コープデリ連合会、イオンアグリ創造等)、食の安全推進委員会の委員企業(ヤオコー等)、埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム会員等						
2 事業主体及び負担区分 ア、イ (国10/10、県10/10) ウ (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.1人=19,950千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		国庫支出金								
決定額	13,293	3,857						9,436	△2,441	
前年額	15,734	3,188						12,546		

事業内訳書

事業名	S-GAP取組拡大事業		
単位事業名	新たなS-GAP制度による取組の拡大	予算額	6,721千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 農業費補助金	489	△210	国産農産物生産基盤強化等対策事業費補助金 補助率 定額
一般財源	6,232	△470	
合計	6,721	△680	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	300	0	ステップアップ現地研修会講師謝金 25,000円×1人×8回 GAPセミナー講師謝金 100,000円×1人
旅費	332	△384	新制度における農家指導・農場評価旅費 200円×1,140回
需用費	3,296	△74	新制度の運営用公用車燃料代 5,000円×8農林×12月×1.1 S-GAP好事例集作成費 330円×3,500部
役務費	863	△100	S-GAPスタート宣言書送付代 140円×1,000農場 S-GAP実践農場評価書送付代 140円×500農場

単位事業名	新たなS-GAP制度による取組の拡大	予算額	6,721千円
-------	--------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	230	△122	GAPセミナー会場使用料 50,000円×1回 GAPセミナー資材賃借料 60,000円×1回
負担金、補助及び交付金	1,700	0	農場評価点検者養成研修会費用(外部主催) 30,000円×22人 GLOBALG. A. P研修会参加費 54,000円×10人×1回
合計	6,721	△680	

単位事業名	国際水準GAPへの対応	予算額	3,976千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 農業費補助金	3,368	879	国産農産物生産基盤強化等対策事業費補助金 補助率 定額
一般財源	608	△642	
合計	3,976	237	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	514	△640	国際水準GAP指導のための専門家派遣 20,000円×8か所×2人 S-GAP検討委員会委員謝金 13,800円×7人×2回
旅費	42	42	国際水準GAP研修会 2,000円×21人
需用費	1,478	99	国際水準GAP支援制度説明用リーフレット 33円×1,300部 S-GAP仕様書改定版作成費 330円×1,000部×4作目
役務費	671	628	国際水準GAP支援制度説明リーフレット送付代 550円×12か所 S-GAP仕様書改定版送付代 3,000円×12か所

単位事業名	国際水準GAPへの対応	予算額	3,976千円
-------	-------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	138	108	国際水準GAP会場使用料 50,000円×1回 国際水準GAP資材賃借料 60,000円×1回
負担金、補助及び交付金	1,133	0	団体におけるJGAP取得支援 1,133,000円×1団体
合計	3,976	237	

単位事業名	販路拡大に向けた働きかけ	予算額	2,596千円
-------	--------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	2,596	△1,998	
合計	2,596	△1,998	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	250	0	応援店舗におけるPRの打合旅費 2,000円×100回 環境にやさしい農産物PRイベント参加費 2,000円×5人×5回
需用費	1,948	△1,606	環境にやさしい農産物PRイベント用啓発資材作成費 220円×5,000部 環境にやさしい農産物PRイベント来場者用リーフレット 33円×5,000部
役務費	198	△392	啓発用S-GAPロゴマーク商標登録料 198,000円×1回
使用料及び賃借料	200	0	環境にやさしい農産物PRイベント施設使用料 100,000円×2回
合計	2,596	△1,998	